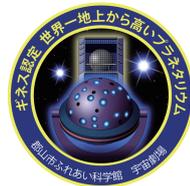


2026年

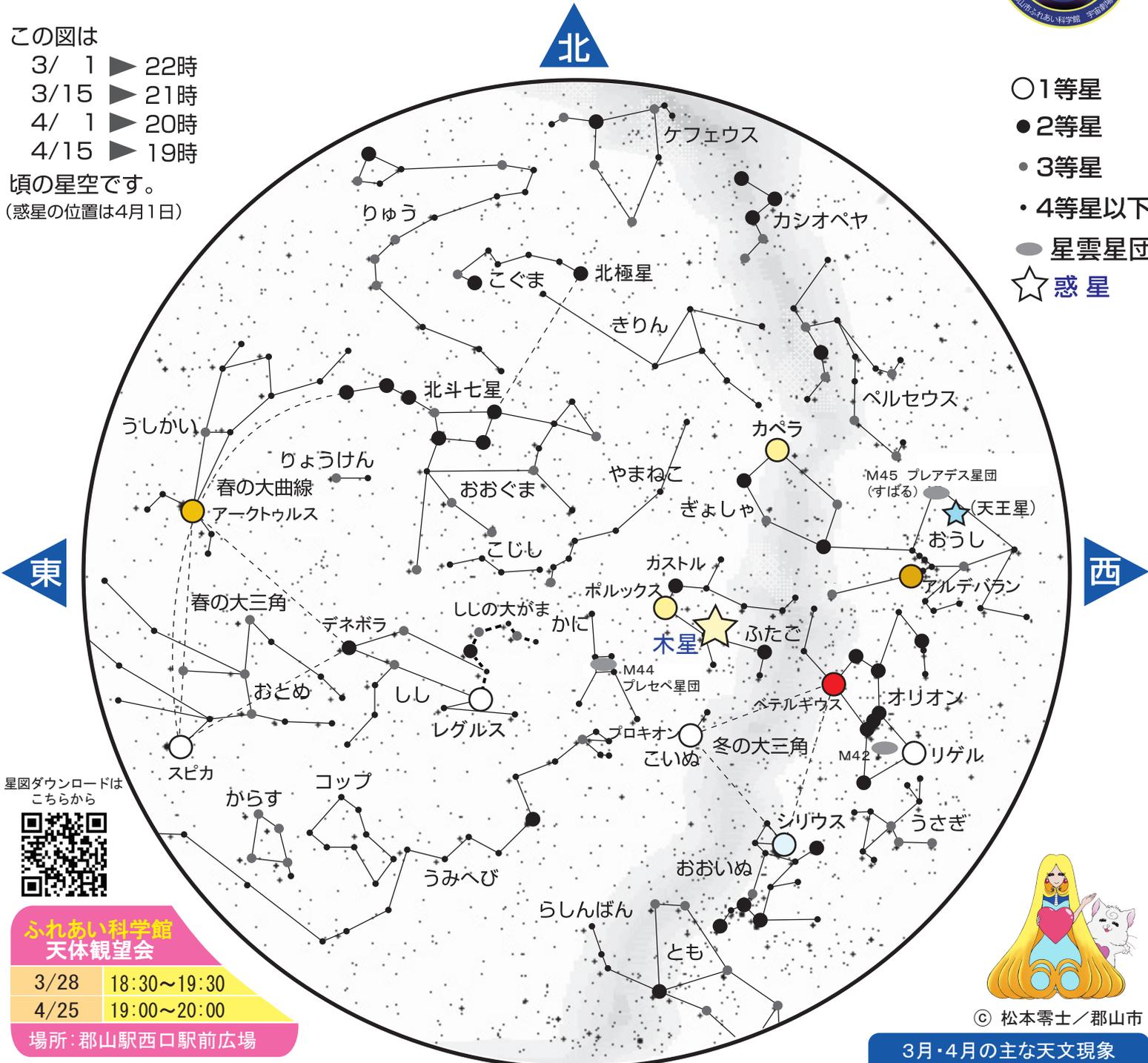
3月▶4月の星空



この図は
 3/ 1 ▶ 22時
 3/15 ▶ 21時
 4/ 1 ▶ 20時
 4/15 ▶ 19時

頃の星空です。
 (惑星の位置は4月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆惑星



**ふれあい科学館
 天体観望会**

3/28	18:30~19:30
4/25	19:00~20:00

場所: 郡山駅西口駅前広場



© 松本零士/郡山市

郡山の日の出・日の入			月の満ち欠け	
3/ 1	6:08	17:35	新月	3/19, 4/17
3/15	5:47	17:48	上弦	3/26, 4/24
4/ 1	5:22	18:04	満月	3/ 3, 4/ 2
4/15	5:02	18:16	下弦	3/11, 4/10

※上弦、下弦は半月です。
 ※天王星は肉眼では見えません。

場所: 開成山公園 フロンティア広場
皆既月食観望会
 3月3日 18:30~20:30
 ※悪天候時は中止となります。

3月・4月の主な天文現象	
3/ 3	皆既月食
3/20	春分
4/ 4	水星西方最大離角
4/23	4月こと座流星群極大

今年一押しの天文現象「皆既月食」が3月3日に起こります。月食は、月が地球の影に入ることによって月が欠けて見える現象です。今回は18時49分から欠け始め、月が地球の影に完全に入る皆既食が20時4分から21時3分まで続きます。その後、22時17分に丸い月に戻ります。月食が起こる時間はどの地域で見ても同じですが、月が昇ってくる時間は異なり郡山では17時24分に昇ってきます。前回の月食(2025年9月8日)は夜中から明け方で観察しづらい時間帯でしたが、今回は見やすくおすすめです。東から南東にかけて空の開けた場所で観察し、皆既食時の赤銅色の月も楽しみましょう。じっくりと月の変化を観察したい場合は、肉眼での観察のほかに双眼鏡や望遠鏡を準備しておくといいでしょう。ひなまつりの月食をぜひ楽しんでください。

宵空では、ひときわ明るい木星が目を引きまます。星座を形作る恒星とは違って惑星はほとんど瞬かず、じっと輝くのが特徴です。木星の近くにはふたご座の兄弟星「カストル」と「ポルクス」が輝きます。日本ではこの兄弟星をペアにして、さまざまな呼び名がつけられています。2つの星のわずかな色の違いからカストルは銀星、ポルクスは金星と呼ばれていたり、3月のひなまつりの頃に南の空高くに昇ることから、ひなまつり星と呼ばれていたりします。ぜひ月食と併せて、ひなまつり星も探してみてください。

